



# ワルシャ

写真： : Warsaw Tourist Office



Adam Nieścioruk/Unsplash

ポーランドの首都には、あなたが望むもののすべてがあります:面白い歴史、沢山のイベント、魅惑的なナイトライフ、ミシェランの星を持つレストランと溢れる緑。艶やかな旧市街を見学し、「王の道(トラクト・クルレフスキ)」を歩きましょう。インタラクティブ博物館で街の歴史を発掘しましょう。熱狂的なイブニングをヴィスワ川の川沿で過ごし、ショパン・コンサートをワジェンキ公園で聴きましょう。ワルシャワは疑いなくヨーロッパ観光地図の必見です。



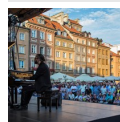
Warsaw Tourist Office

## イベント



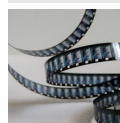
### Orange Warsaw Festival

これはワルシャワで最高に人気のある音楽イベントの一つ。ワルシャワの競馬場は、世界的な芸能人



### ワルシャワ映画フェスティバル

ここでは、百以上の映画が上映され、権威あるオープニングがあり、世界に有名な人々が参加してき



## おすすめ



### 旧市街

ユネスコ世界遺産として認められた旧市街は明るい色の石造りの町家と唯一の狭い小路の雰囲気が魅



### ワルシャワ蜂起博物館

ワルシャワを良く知ることができる唯一な場所。このインタラクティブ博物館は首都の風格を変えた



### 文化科学宮殿

首都のランドマークで一番高い建物はソビエト連邦からの贈り物。街のほとんどの場所から見える宮



### ワルシャワ国立美術館

美術館は古代から現代に亘る八十三万点の美術品を展示しております。そこでは素晴らしいアレクサ



Maksym Harbar/Unsplash

## トップ10



Warsaw Tourist Office

## トップ10

### 旧市街



ユネスコ世界遺産として認められた旧市街は明るい色の石造りの町家と唯一の狭い小路の雰囲気魅力的。旧市街の広場では街のシンボル・ワルシャワの人魚と出会うことができます。「バルバカン」、そしてカノニア通りの鐘を見て、砦伝いに散歩しましょう。王宮も必ず見学しましょう。ポーランド君主たちの元邸宅では城内の部屋だけでなく、レンブラントと「カナレット」と呼ばれていたベルナルド・ベッロットの絵が見られます。

写真: : Warsaw Tourist Office

### ワルシャワ蜂起博物館



ワルシャワを良く知ることができる唯一な場所。このインタラクティブ博物館は首都の風格を変え

た出来事・1944年のワルシャワ蜂起を記念しています。兵士たちの話を聞いて、彼らが移動に利用した下水道トンネルに入ってみて、首都の完全な破壊を映画「廃墟の街」で空撮からご覧ください。「アートの壁」にのるポーランドのアーティストの壁画も必ず見ましょう。そして、建物自体にも注目しましょう。これは昔の路面電車の発電所なのです。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Grzybowska 79

インターネット: [www.1944.pl](http://www.1944.pl)

### 文化科学宮殿



首都のランドマークで一番高い建物はソビエト連邦からの贈り物。街のほとんどの場所から見える宮殿は、パリのエッフェル塔と同じ役を持ちワルシャワの絶好な目印です。必ず30階のフロアに上がり、114mの高さからワルシャワの全景を見わたしましょう。宮殿の中には劇場、映画館、博物館、人気なバーと観光案内本部があります。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: pl. Defilad 1

インターネット: [www.pkin.pl](http://www.pkin.pl)

### ワルシャワ国立美術館



美術館は古代から現代に亘る八十三万点の美術品を展示しております。そこでは素晴らしいアレクサンダー・ギェリムスキの「オレンジを売る女」(Pomarańczarka) やヤン・マテイコの壮大な

「グレンヴァルドの戦い」を含むポーランドと外国の美術を鑑賞できます。中世美術ギャラリーの比類なき彫刻とヨーロッパ最大のヌビア文化・美術遺産のコレクションをご覧ください。必ず特別展のカレンダーをチェックしましょう。

写真: : Warsaw Tourist Office  
所在地: : al. Jerozolimskie 3  
インターネット: : [www.mnw.art.pl](http://www.mnw.art.pl)

### POLINポーランド・ユダヤ人歴史博物館



博物館は千年に亘る二つの民族・ポーランド人とユダヤ人の濃密な歴史を復元した空間です。インタラクティブな展示は数世紀を経巡る他に例を見ない旅に誘い、狭狭としたユダヤ通りへと誘ってくれるでしょう。ポーランド文化とユダヤ文化が互いにどのようにお影響しあったのかを学びましょう。建物自体が素晴らしい建築物であり、近代的ワルシャワのシンボルとなっています。

写真: : Warsaw Tourist Office  
所在地: : ul. Anielewicza 6  
インターネット: : [www.polin.pl](http://www.polin.pl)

### コペルニクス科学センターとプラネタリウム 「ザ・ヘヴンズ・オブ・コペルニクス」



コペルニクス科学センターは科学マニアの楽園と言えます。自分で実験を試み、ニール・アームストロングが月の上に一步を記した時の気持ちを味わってみましょう。「人間はどうして恐れを感じるか」など、五感の秘密を学びましょう。プラネ

タリウム「ザ・ヘヴンズ・オブ・コペルニクス」と「ロボット劇場」で他に類例を見ないショーを楽しみ、見学後は「探検家の庭園」の芝生の上で心地良く横になりましょう。お子様だけでなく、大人もまた楽しめます。

写真: : Warsaw Tourist Office  
所在地: : Wybrzeże Kościuszkowskie 20  
インターネット: : [www.kopernik.org.pl](http://www.kopernik.org.pl)

### シヨパンのワルシャワ



ワルシャワはフレデリック・シヨパンの街。彼は幼年時代と青年時代をここで過ごしました。シヨパンの音楽的才能もワルシャワで発掘され、国際的な名声が始まりました。ワルシャワのフレデリックに関連する場所を探検してみましょう。アプリとさまざまな言語を備えたウェブページが、あなたを案内してくれます。

写真: : Warsaw Tourist Office  
所在地: : ul. Okólnik 1  
インターネット: : [www.chopin.museum/pl](http://www.chopin.museum/pl)

## 「王の道 (トラクト・クルレフスキ)」



Warsaw Tourist Office

「王の道」はポーランド君主たちの三つの元邸宅・王宮、ワジェンキ公園とヴィラヌフを結んであります。これは街の一番代表的な通りです。クラコフスキエ・プシエドミエシチエとノビ・シフィアト通りに沿って並ぶのは大統領宮殿、ワルシャワ大学キャンパス、美しい教会と石造りの町家などです。

## 「王の道 (トラクト・クルレフスキ)」



「王の道」はポーランド君主たちの三つの元邸宅・王宮、ワジェンキ公園とヴィラヌフを結んであります。これは街の一番代表的な通りです。クラコフスキエ・プシエドミエシチエとノビ・シフィアト通りに沿って並ぶのは大統領宮殿、ワルシャワ大学キャンパス、美しい教会と石造りの町家などです。その向こうには大使館と省の建物が並ぶ上品で緑なアレイエ・ウヤズドフスキエがあります。歴史的なルートはヴィラヌフ宮殿が終点です。冬も必ず「王の道」を歩いてみましょう。その時はクリスマス・イルミネーションで開かされています。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地: pl. Zamkowy

## 王宮広場



王宮広場はそこに立つポーランド君主の元邸宅であった王宮にちなんで名づけられました。広場の真ん中には街の最も大事なシンボルの一つのジグムント三世の柱があります。それはブラディスラフ四世がクラクフからワルシャワに首都を移した父親の名耀に建てたものです。柱は「王の道」の散歩を始めるための出発点に完璧な場所であり、ワルシャワ住民の人気の会合スポットです。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ノビ・シフィアト通り



クラコフスキエ・プシエドミエシチエ通りは円滑に喫茶店、レストランと人気のブティックで溢れるノビ・シフィアト通りに変わります。そこではブリクレの店

(Blikle) で伝統的なドーナツ・ポンチェク (pączek) を食べ、喫茶店で座り、街がどのように生きているか観察することができます。

写真 : : Warsaw Tourist Office

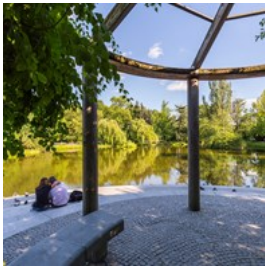
## アレイエ・ウヤズドフスキエ通り



溢れる緑、宮殿と美しい邸。アレイエ・ウヤズドフスキエは上品で優婉な通りです。この周辺では大使館が多く集まっている場所です。芸術愛好家のワルシャワの必見はウヤズドフスキ宮殿にある現代美術センターです。

写真: : Warsaw Tourist Office

### ウヤズドフスキ公園



十九世紀の公園でゆっくりとした散歩をしましょう。そこの一番のアトラクションは骨董品のブロンズ検討士の彫刻とお子様たちが絶対楽しめる現代的な遊び場です。体重を気にする方は1912年から現役にある体重計を使うことができます。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: al. Ujazdowskie 6

### ワルシャワ大学植物園



自然愛好家は絶対ミスできない場所です。そこではおよそ一万種の植物が生きております。ライラックの花に囲まれた小道で散歩し、朴の木とバラ庭を感嘆しながら街の喧騒を離れて一休みをしましょう。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: al. Ujazdowskie 4

インターネット: [www.ogrod.uw.edu.pl](http://www.ogrod.uw.edu.pl)

### ヴィスワ河



Warsaw Tourist Office

ワルシャワを流れるヴィスワ川は他のヨーロッパの首都を流れる河とはまったく異なって見える河と言えるでしょう。自然に溢れ、野鳥が生息する河岸は市街地のプリヴァールと並行しています。夏の週末にはここが街の中心となります。人気のあるバーやクラブ、魅力的な喫茶店、そして野外イベントが住人と観光客を引き寄せ、更に河岸の砂浜は皆様に休息へと誘ってくれます。ヴィスワ河クルーズに参加し、街並みを川面の視点から見ることもできます。

### マルチメディア噴泉公園



ヴィスワ川の左岸、旧市街の真下にあるマルチメディア噴泉公園は夏の金曜・土曜日の夕方を通すのに相応しいところです。夕暮れの後、そこでは水と光と音を調和させた色彩豊かなショーを楽しむことができます。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: Skwer I Dywizji Pancernej

インターネット:

[www.estrada.com.pl/1435\\_multimedialny\\_park\\_fontann](http://www.estrada.com.pl/1435_multimedialny_park_fontann)

## ヴィスワ河畔美術館に



ヴィスワ河畔美術館には、ワルシャワ現代美術館が一時的に置かれています。館内にはポーランドと外国のアーティストの作品が展示されています。展示室の他に喫茶店と書店を持ち、回りのテラスでは野外イベントが開かれます。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: Wybrzeże Kościuszkowskie 22

インターネット: [www.artmuseum.pl/pl/muzeum](http://www.artmuseum.pl/pl/muzeum)

## ヴィスワ河クルーズ



ヴィスワ河ではクルーズができます。両岸を無料で高速の渡し舟が結んでいます。ワルシャワを別の視点から見るためにはウオータートラムに乗ってみましょう。また、丸一日の余裕があるならば市外への行楽も楽しめます。

写真: : Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.po-wisle.pl](http://www.po-wisle.pl)

## 河浜



ワルシャワの河浜は世界のもっとも美しいシティビーチの一つとして認められています。デッキチェアに横になったり、砂のお城を作ったり、幾つ

かの場所を選び、ビーチバレーの試合に参加してみましょう。

写真: : Warsaw Tourist Office

## ショパンのワルシャワ



Warsaw Tourist Office

ワルシャワはフレデリック・ショパンの街。彼は幼年時代と青年時代をここで過ごしました。ショパンの音楽的才能もワルシャワで発掘され、国際的な名声が始まりました。ワルシャワのフレデリックに関連する場所を探検してみましょう。アプリとさまざまな言語を備えたウェブページが、あなたを案内してくれます。

[www.chopin.warsawtour.pl](http://www.chopin.warsawtour.pl)

## フレデリック・ショパン像



ワジェンキ公園にあるフレデリック・ショパン像は首都のもっとも重要なシンボルの一つ。ここでは五月から九月にかけて毎週日曜日非常に人気のあるショパン・コンサートが開かれます。

写真: : Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.chopin.warsawtour.pl](http://www.chopin.warsawtour.pl)

## 聖十字架教会



シヨパンの遺志を叶えるよう、この音楽家の心臓は故郷に帰りました。今でも骨壺に入ったまま、教会の柱に埋納されています。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Krakowskie Przedmieście 3

インターネット: [www.swkrzyz.pl](http://www.swkrzyz.pl)

## シヨパンベンチルート



「王の道 (トラクト・クルレフスキ)」を歩く時は回りを見てみましょう。この作曲家に縁のある場所には、シヨパンの作品を提示してくれるマルチメディアのベンチがあります。これはシヨパン誕生二百歳の記念に公開されたものなのです。ボタンを押すだけで楽曲を聴くことができます。

写真: : Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.chopin.warsawtour.pl](http://www.chopin.warsawtour.pl)

## シヨパン博物館



シヨパン博物館は史跡としてのオストログスキー宮殿にあり、此処はヨーロッパのもっとも近代的な伝記博物館の一つであります。展示にはこの作曲家のピアノと手紙と作曲の原稿が含まれております。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Okólnik 1

インターネット: [www.chopin.museum/pl](http://www.chopin.museum/pl)

## マリア・スクウオドフスカ-キュリー夫人



Warsaw Tourist Office

彼女のことは、みなさんはきっと聞いたことがあるでしょう。型にはまった考え方を打破した女性です。二度ノーベル賞を授与され、ソルボンヌ大学の教授となり、世界で最初の自動車運転免許をとった、数少ない女性の一人です。彼女がワルシャワ生まれであることをご存知ですか。彼女の生家と縁の場所を見学することができます。マリアとの繋がりの中でワルシャワを見ましょう。ワルシャワと彼女が眠るパリのパンテオンとの間の広大な隔たりを実感してください。

## マリア・スクウオドフスカ (キュリー夫人) 博物館



1867年11月7日にこの旧市街の石造りの町家でマリア・スクウオドフスカが誕生しました。ここはこの学者の伝記博物館としては世界唯一のものであり、価値ある展示品とマリアの使った日用品を見学できます。これらは、皆様がマリアの仕事と個人の生き方をよく知る為の手助けをしてくれることでしょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: ul. Freta 16  
インターネット: www.muzeum-msc.pl

## 聖マリア教会



聖マリア教会は最も古い教会の一つであり、絶好の景色であるヴィスワ河の堤の麓に立っております。スクウオドフスカ家はこの教区に所属し、マリアはこの教会で洗礼を受けました。教会の近くには、この《ワルシャワで最も有名な女性の住民》を記念する像があります。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: ul. Krakowskie Przedmieście 34

## 中央農学図書館



昔ここには工業と農業の博物館があり、その裏庭は物理実験室へと変わりました。そしてパリ遊学の前、マリアはここで化学の実験を行ったのです。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: ul. Krakowskie Przedmieście 66

## ヴィスワ河の堤



ヴィスワ河の堤はマリアが好んで散歩したところでした。彼女の最後のワルシャワ訪問の際もここで散歩を楽しみました。ヴィスワ河の川岸は、特に夏には今でも住民と観光客を引き寄せます。シティービーチ、多くのバー、野外音楽会、クルーズ、夕方のマルチメディア噴水公園でのショー、などの中から好きなものを選ぶことができます。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ジュダイカ



Warsaw Tourist Office

ワルシャワには戦争前ヨーロッパ最大のユダヤ人の地域共同体がありました。ユダヤ人はワルシャワ住民の30%を占め、シナゴグや学校や病院を建てながら街の濃密な雰囲気創造に大いに貢献しました。ユダヤ人は職人の店や工場や銀行などを所有し、自由業者や芸術家として活動していました。あのホロコーストはワルシャワのユダヤ文化を消滅させてしまったのですが、街中には数世紀に及ぶその存在の形跡を見つけることができます。それがどのように街に影響を与えたのかを確かめましょう。

[www.judaica.warsawtour.pl](http://www.judaica.warsawtour.pl)

### ユダヤ人墓地



ユダヤ人墓地はポーランドに残る数少ない現役にあるユダヤ人の墓所です。伝統的なユダヤの墓・マツェバ ( MACEWA ) の隣には、美しく芸術的価値の高い墓石が並び、そこに埋葬された人物の中にはルドヴィコ・ザメンホフ、ヤヌシュ・コルチャックや、エステル・ラヘル・カミンスカなど、著名な人物が含まれます。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地 : ul. Okopowa 49/51

インターネット : [www.cemetery.jewish.org.pl](http://www.cemetery.jewish.org.pl)

### ノジク・シナゴーク



戦前のワルシャワには数百のユダヤ教会堂があったのですが、唯一残るのがこのノジク・シナゴークという会堂です。十九世紀末に無名の建築家がネオロマネスク様式のこの建物を設計しました。その設計を依頼したのがノジクの家族でした。今では礼拝以外にコンサート、展覧会や、他の文化イベントも開かれています。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地 : ul. Twarda 6

インターネット : [www.warszawa.jewish.org.pl](http://www.warszawa.jewish.org.pl)

### ユダヤ人の殉教と闘争の道



ユダヤ人の殉教と闘争の道は元ゲットーに立つ黒い石で構成しております。ゲットー英雄記念碑から集荷場まで続き、人間、出来事、そしてホロコーストの時と関係する場所を記念しております。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地 : ul. Stawki

### ゲットーの壁の残骸



第二次世界大戦の時ナチスによって作られたゲットーは高い壁と有刺鉄線に囲まれていました。その壁の残骸を見るためにはバリツフ通り ( ulica Waliców ) やシエンナ通り ( ulica Sienna ) に行ってください。ゲットーの境があったところは歩道にのる記念の鑄鉄板が示しています。地図、写真とポーランド語と英語の説明が載る表示が二十二箇所にあります。

写真 : : Warsaw Tourist Office

### POLINポーランド・ユダヤ人歴史博物館



博物館は千年に亘る二つの民族・ポーランド人と

ユダヤ人の濃密な歴史を復元した空間です。インタラクティブな展示は数世紀を経巡る他に例を見ない旅に誘い、狭狭としたユダヤ通りへと誘ってくれるでしょう。ポーランド文化とユダヤ文化が互いにどのように影響しあったのかを学びましょう。建物自体が素晴らしい建築物であり、近代的ワルシャワのシンボルとなっています。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地 : ul. Anielewicza 6

インターネット : www.polin.pl

## プラガ



Warsaw Tourist Office

ヴィスワの右岸にあるプラガは街の名に相応しい地区と言われています。第二次世界大戦時、ワルシャワの中心と違って、破壊をまぬがれました。そのお蔭で、昔ながらの建築を見ることができます。魅力的な小路、賑やかな喫茶店、人気の美術館と産業遺産建築、これらが現代的な空間と融合しています。プラガは今ではワルシャワのボヘミアンと創作活動をする者の好む街であります。

## ワルシャワ動物園



ワルシャワ動物園に行けば、あなたもあなたのお子さんも退屈することはありません。そこでは数百種類の動物が生きており、像、麒麟、マーモセ

ットと毒蛇もいますよ。ゴリラの家族の快適な宮殿とカバの為の現代的な水場も見ることが出来ます。もし皆様が歴史愛好家ならば、ジャビンスキーの邸宅を訪問することも良いでしょう。この邸の地下室では、第二次世界大戦中、動物園の園長アントニ・ジャビンスキーは助けを求める人々を匿いましたが、その中には多くのユダヤ人がいました。彼らユダヤ人はゲトトを脱出してきた人々でした。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地 : ul. Ratuszowa 1

インターネット : www.zoo.waw.pl

## プラガ博物館



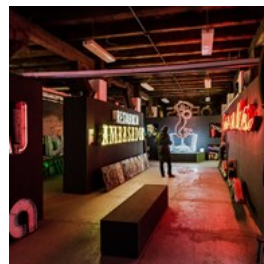
プラガ博物館は有名なルジツキ市場の隣にあります。ここではヴィスワ右岸のワルシャワの歴史だけではなく、市場や集合住宅の中庭の昔ながらの雰囲気を見せてくれます。ここでは皆様がプラガ住民が語る異様な体験の話聞くことができます。最後には、最上階の見晴らし台に立ち、眼前に広がるプラガの景色をご覧ください。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地 : ul. Targowa 50/52

インターネット : www.muzeumpragi.pl

## ネオン博物館



この博物館はヨーロッパでも大変珍しい博物館です。産業遺産建築のソホ・ファクトリー (Soho Factory) の中にあり、ネオンはここで第二の人生を獲得したのです。共産主義時代のワルシャワで人気のあったネオン広告はやがて放棄されてしま

いました。この博物館は、ネオンの昔の栄光を取り戻し、皆様に比類のないデザインと望郷をかきたててくれるでしょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: ul. Mińska 25  
インターネット: neonmuzeum.org

### PGE国立競技場



ポーランドの最大でもっとも現代的なスタジアムを見学しましょう。そこではスポーツの試合だけでなく、世界的な芸能人のコンサート、国際会議、博覧会など、他の大きなイベントも開かれます。冬季、競技場はポーランド最大の「冬の町」へと進化し、そこにはスケートリンク、氷の丘、カーリングトラックと首都最大の屋内スケートパークが利用できます。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: al. Poniatowskiego 1  
インターネット: www.pgenarodowy.pl

### スカリシェフスキ公園



数時間をかけた観光の後には、ワルシャワのもっとも美しい公園の一つで休息をとるのも良いでしょう。そこでは初春から晩秋にかけて赤リスと多くの鳥の棲処である二万種の灌木を鑑賞することができます。この公園はヴィスワ川の昔の川床の上にあるのです。公園の小道と、そこに並ぶ美しい彫刻がこの場所の魅力を一層引き立えています。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: al. Waszyngtona

### お子様の為のワルシャワ



Warsaw Tourist Office

ワルシャワにはお子様連れで観光を楽しめる場所がたくさんあります。多くの公園と庭園、そしてヴィスワ川の川岸を鑑賞し、心身を休めるのも良いでしょう。インタラクティブ博物館への訪問は必須です。そこでは遊びと勉強をどのようにして結びつけることができるかを確認しましょう。この街の甘い方の顔を知りたいければ、夏ならばこの美味しいアイスクリームを、冬ならヴェデル (Wedel) のホットチョコを味わいましょう。

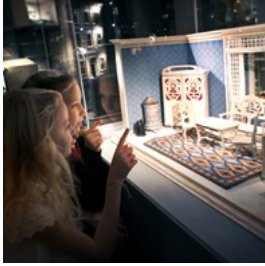
### マルチメディア噴泉公園



ヴィスワ川の左岸、旧市街の真下にあるマルチメディア噴泉公園は夏の金曜・土曜日の夕方を過ごすのに相応しいところです。夕暮れの後、そこでは水と光と音を調和させた色彩豊かなショーを楽しむことができます。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: Skwer I Dywizji Pancernej  
インターネット:  
www.estrada.com.pl/1435\_multimedialny\_park\_fontann

## 人形の住むお家の博物館



ミニチュアの学校、薬屋さん、市場、結婚衣装屋さんまで揃えた、この印象的なコレクションは百以上の様々な時代の人形のお家とその他の展示品から成り立っています。この博物館はお子様にも面白いだけでなく、大人の人をもまた子供時代に戻してくれるでしょう。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: pl. Defilad 1

インターネット: [www.muzeumdomkow.pl](http://www.muzeumdomkow.pl)

## ワルシャワ動物園



ワルシャワ動物園に行けば、あなたもあなたのお子さんも退屈することはありません。そこでは数百種類の動物が生きており、像、麒麟、マーモセットと毒蛇もいますよ。ゴリラの家族の快適な宮殿とカバの為の現代的な水場も見る事が出来ます。もし皆様が歴史愛好家ならば、ジャビンスキーの邸宅を訪問することも良いでしょう。この邸の地下室では、第二次世界大戦中、動物園の園長アントニ・ジャビンスキーは助けを求める人々を匿いましたが、その中には多くのユダヤ人がいました。彼らユダヤ人はゲトトを脱出してきた人々でした。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Ratuszowa 1

インターネット: [www.zoo.waw.pl](http://www.zoo.waw.pl)

## 遊技場と青空ジム



お子様が疲れたり、退屈したりした時は、遊技場または青空ジムに連れてゆきましょう。そこでは子供たちは妖精の杖で触られて魔法がかかったように、突然と精気を取り戻すに違いありません。そうしてお子様たちは自分の体の中に潜む生きる力を見せてくれるでしょう。ワルシャワには、子供たちにエネルギーを充填してくれるこのような空間が数多くあります。ヴィスラ河の川岸、すべての公園、地区それぞれにこれを見つけることができます。

写真: : Warsaw Tourist Office

## ワルシャワ大学図書館の屋上庭園



ヨーロッパでもっとも大きくて美しい屋上庭園の一つを堪能しましょう。庭園は上下二つに分かれていて、カスケードで流れる水で繋がっています。そこには色々なデザインで植えられた数多くの種類の植物を鑑賞することができます。小道と小橋を歩きながらワルシャワの景色を見渡しましょう。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Dobra 56/66

インターネット: [www.buw.uw.edu.pl](http://www.buw.uw.edu.pl)

## コペルニクス科学センターとプラネタリウム 「ザ・ヘヴンズ・オブ・コペルニクス」、



コペルニクス科学センターは科学マニアの楽園と言えます。自分で実験を試み、ニール・アームストロングが月の上に一步を記した時の気持ちを味わってみましょう。「人間はどうして恐れるを感じるか」など、五感の秘密を学びましょう。プラネタリウム「ザ・ヘヴンズ・オブ・コペルニクス」と「ロボット劇場」で他に類例を見ないショーを楽しみ、見学後は「探検家の庭園」の芝生の上で心地良く横になりましょう。お子様だけでなく、大人もまた楽しめます。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地: Wyrbrzeże Kościuszkowskie 20

インターネット: [www.kopernik.org.pl](http://www.kopernik.org.pl)

## HOT TIPS



Warsaw Tourist Office

ワルシャワは美しい遺産と面白い歴史だけではなく、生きて、変化して、新たな方向を選ぶ街です。ポーランドの首都の雰囲気を本気に感じ、ここに住んで街の気質を作る人々と知り合いたいなら、観光ルートから離れた場所に行って、新しい経験を楽しみましょう。

## ソホ・ファクトリー



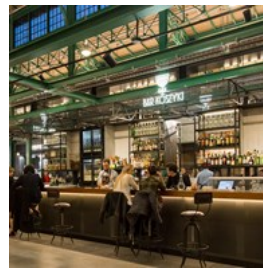
プラガの昔の工業地帯は今興味深い場所と企業を中心です。ここでは多くの美術工房と非標準なサービスをしてくれる会社が並んでおります。この雰囲気を感じるには文化イベントに参加したり、ヨーロッパでも珍しい200個の展示品の光で照らされたネオン博物館を見学しましょう。そこはストリートアート愛好者の必見です。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Mińska 25

インターネット: [www.sohofactory.pl](http://www.sohofactory.pl)

## ハラ・コシキ



アール・ヌーヴォー様式の二十世紀の初めの建物は主要な修理と近代化され、今ではグルメと会合スポットとして最も重要な場所です。そこにはワルシャワの雰囲気を作る住人が毎晩人気のレストランとバーで集まります。夕食、または展覧会、最近のトレンドをチェックして、首都の噂を耳にしましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Koszykowa 63

インターネット: [www.koszki.com](http://www.koszki.com)

### ワルシャワ大学図書館の屋上庭園



ヨーロッパでもっとも大きくて美しい屋上庭園の一つを堪能しましょう。庭園は上下二つに分かれていて、カスケードで流れる水で繋がっています。そこには色々なデザインで植えられた数多くの種類の植物を鑑賞することができます。小道と小橋を歩きながらワルシャワの景色を見渡しましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: ul. Dobra 56/66  
インターネット: [www.buw.uw.edu.pl](http://www.buw.uw.edu.pl)

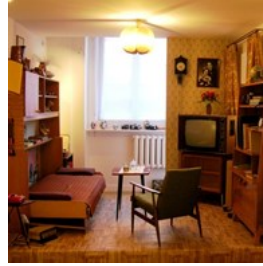
### 共産主義時代の車での行楽



昔ワルシャワの道を走っていたレトロな車に乗り、その窓から街を見学しましょう。その車はきれいに改装され、観光客のアトラクションとして人気があります。ワルシャワではこのようなサービスをしてくれる会社がいくつかあります。象徴的なイエルチ型のせいで「きゅうり」と名付けられたバスにも乗ってみましょう。または、「マルフ」(赤ん坊)と呼ばれるフィヤット126pを借り出して、時間が数十年前に戻った気分になりましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: pl. Defilad 1  
インターネット: [www.wpt1313.com](http://www.wpt1313.com), [www.adventurewarsaw.pl](http://www.adventurewarsaw.pl)

### 共産主義の魅力博物館



タイムマシンに乗る準備をしましょう! この不思議な博物館には典型的なアパート、伝説の「商品の無い店」、ソーダ・ファウンテンや、共産党の中央委員会の事務所など、共産主義時代の形見を見ることができます。有名な労働組合・ソリダルノシチについての展示もあります。この博物館の所在地にも意味があります。社会主義リアリズム様式の50年代のこの建物には、昔ポーランド光学産業工場があったのです。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地: ul. Mińska 22  
インターネット: [www.czarprl.pl](http://www.czarprl.pl)

### 壁画とストリートアート



アートはワルシャワの街中にあります。静かな緑の間に潜む著名な彫刻家の作品、光のインスタレーション、ユーモア溢れるシール、壁画や競馬場の壁などに描かれたグラフィティ。ワルシャワのプラガやムラヌフに行き、面白い壁画を見てみましょう。センターのヨハネ・パオロ二世通りとセドラチカ・ランドアバウトで回りを見てみましょう。その壁画の一部は“蜂起”など、街の歴史がモチーフになっております。街の芸術がどのように人々とワルシャワを変え続けているかを確かめましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## 朝食マーケット

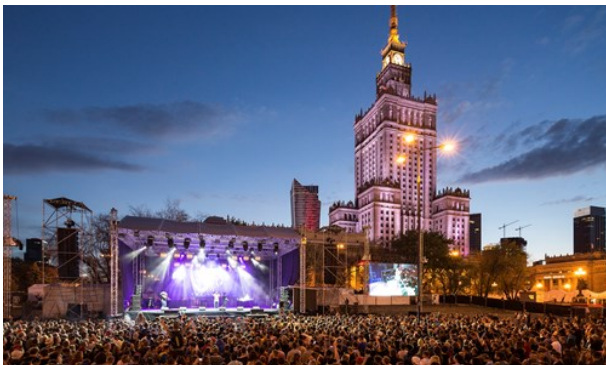


土曜・日曜の朝何が美味しい、珍奇なものを食べたいなら朝食マーケットに行ってみましょう。そこにはベジタリアン、グルーテンなしや、エコ食品など、あなたが食べたいものの全てがあります。一番有名なマーケットはジョリポシのブオシチャンスカ通52 ( ul. Włociańska 52 ) にあります。各地区も同じような青空マーケットを持っています。

写真 : : Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.targsniadaniowy.pl/en](http://www.targsniadaniowy.pl/en)

## イベント



Warsaw Tourist Office

ワルシャワは多くのイベントで皆様を誘惑してくれます。音楽愛好者もスポーツファンも、デザインやファッションに興味をもたれる方も、そして単に今街で流行しているのが何かを確かめたい方も、多くの周期的イベントや一時的イベントの中から、あなたの目的のものを選ぶことができます。このガイドのカレンダーをご覧ください。あなたにとって面白いものが、必ずあるはずですよ。

## ワジェンキ公園のショパンコンサート

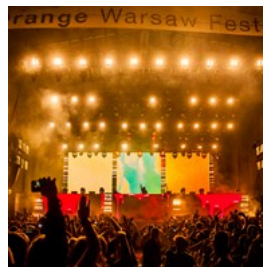


フレデリック・ショパン像の下で開かれるショパン・コンサートは、約六十年も続いております。毎週日曜日、首都のもっとも美しい公園の一つで数百人の住人と観光客が像の回りのベンチや芝生の上に座り、ポーランドと外国のピアニストが弾くショパンの作品を聴くのです。

写真 : : Warsaw Tourist Office

詳細情報: 五月~九月、無料

## Orange Warsaw Festival



これはワルシャワで最高に人気のある音楽イベントの一つ。ワルシャワの競馬場は、世界的な芸能人のためのステージへと毎年進化します。これまでビヨンセ、スカンク・アナンシー、ザ・プロデューサーズやラナ・デル・レイが演奏してきました。

写真 : : Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.orangewarsawfestival.pl](http://www.orangewarsawfestival.pl)

詳細情報: 六月

## 旧市街国際ジャズフェスティバル



ここは旧市街でのジャズ愛好者が集う場所です。もっとも人気で、ポーランドで一番大勢の人が来

るジャズフェスティバルと言えるでしょう。ジャズファンにとっては首都の芸術的なシンボルであり、ポーランドと外国の観光客には最高なアトラクションとなっております。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
インターネット: [www.jazznastarowce.pl](http://www.jazznastarowce.pl)  
詳細情報: 七月~八月、無料

## ワルシャワ映画フェスティバル



ここでは、百以上の映画が上映され、権威あるオープニングがあり、世界に有名な人々が参加してきます。ワルシャワ映画フェスティバルは、東欧で最大の映画フェスティバルの一つです。ここで毎年数千人の映画愛好者が映画のトレンドを知り、コンペティションを観るのです。

写真 : : Denise Jans/unsplash  
インターネット: [www.wff.pl](http://www.wff.pl)  
詳細情報: 十月

## ワルシャワ・レストラン・ウィーク



三界の珍味のレストラン愛好者も、普段家で食事する人も、このグルメフェスティバルに惹かれることでしょう。このフェスティバルに参加するレストランは、適切な定額の3コースの食事を提供してくれます。その他に食文化に付いてのサイドイベントが開かれます。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
インターネット: [www.restaurantweek.pl](http://www.restaurantweek.pl)  
詳細情報: 四月、十月

## ワルシャワ・マラソン



オルレン・ワルシャワ・マラソン、数千人のスポーツ愛好者、プロもアマも参加するポーランド最大のランニングイベント。

PZUワルシャワ・マラソン、1979年から開かれるポーランド最古のマラソン。42, 195 kmの距離以外に、チャリティーランとジュニアランに参加できます。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
インターネット: [www.orkenmarathon.pl](http://www.orkenmarathon.pl),  
[www.pzumaronwarszawski.com](http://www.pzumaronwarszawski.com)  
詳細情報: 四月 九月

## ユダヤ文化フェスティバル・「シンガーのワルシャワ」



八月の終わりの一週間、ブルジュナ通り ( ulica Próżna ) とその周辺では、昔のユダヤ街の雰囲気が見られます。多くの演芸大会、そして演奏会やワークショップは、戦争前にワルシャワの雰囲気を作りだしていたのですが、そのワルシャワ文化を取り戻してくれるでしょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
インターネット: [www.festivalsingera.pl](http://www.festivalsingera.pl)  
詳細情報: 八月-九月、イベントの一部は無料です

### 「ヴィスワ河の花輪」



一年で最短の夜は、ヴィスワ河の河岸で、最高の遊びが楽しめる時です。音楽を聴き、ダンスとヴィスワ河クルーズに参加し、花輪を河の流れに乗せ、最後には花火を見あげましょう。これはスラブの伝統的な聖ヨハネの前夜祭を祝う儀式の、現代的なバージョンなのです。

写真: : Warsaw Tourist Office

詳細情報: 六月、無料

### イルミネーション



これは、住民と観光客と写真愛好者に好かれる、ワルシャワに於ける最も重要な冬のアトラクションの一つとなっております。ワルシャワの道々は、数千のフェアリーライトと独自のデコレーションで飾っており、王宮広場には美しいクリスマスツリーが立てられます。

写真: : Warsaw Tourist Office

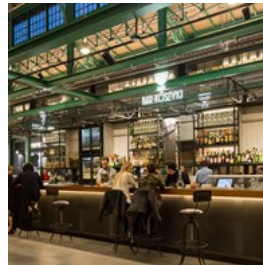
### レストラン・食べ物



Warsaw Tourist Office

ワルシャワのグルメは、街と同じく煩さいのですが、美味しく、エネルギーに満ちています。ミシェランの星を持つレストランのテーブルを予約して、共産主義時代の雰囲気を感じてみましょう。ブゼトカ (W-Zka)、ジグムントウフカ (zygmuntówka) や天然のアイスクリームなど、この街特有のお菓みに誘惑されてみましょう。

### ハラ・コシキ



アール・ヌーヴォー様式の二十世紀の初めの建物は主要な修理と近代化され、今ではグルメと会合スポットとして最も重要な場所です。そこにはワルシャワの雰囲気を作る住人が毎晩人気のレストランとバーで集まります。夕食、または展覧会、最近のトレンドをチェックして、首都の噂を耳にしましょう。

写真: : Warsaw Tourist Office

所在地: ul. Koszykowa 63

インターネット: [www.koszyki.com](http://www.koszyki.com)

## 宵の市場



夜活発な方で遅く食べるのが問題ではないなら、ここはあなたにとって最高の場所でしょう。グルメマニアが集まるナイト・マーケットは昔のワルシャワ・グウブナ (Warszawa Główna) 駅に新たな人生を見出しました。ここでは、街で一番のストリートフードや、伝統料理や、オリエンタル料理など、様々な味を試すことができます。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## 朝食マーケット



土曜・日曜の朝何が美味しい、珍奇なものを食べたいなら朝食マーケットに行ってみましょう。そこにはベジタリアン、グルテンなしや、エコ食品など、あなたが食べたいものの全てがあります。一番有名なマーケットはジョリポシのブオシチャンスカ通52 (ul. Włociańska 52) にあります。各地区も同じような青空マーケットを持っています。

写真 : : Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.targsniadaniowy.pl/en](http://www.targsniadaniowy.pl/en)

## ピエロギ



ポーランド料理のことを考える時、「ピエロギ」が目の前に浮かぶでしょう。これはやはり本当ですよ。この料理にはたくさんの種類があり、肉、キャベツ、キノコ、果物、ポテト、カッテージチーズ、それにカーシャの入ったものが食べられます。最近はフェタチーズ、ほうれん草やモツアレラなど、新しいタイプが現れました。ピエロギは必ず食べてみましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ワルシャワ鯨



ワルシャワには海はないけれど「シレッチ」と呼ばれる鯨が昔からこの街と関係の深い食べ物となっています。いろいろ料理に使い、キリスト教の断食の日も、普段の日でもよく食べたものです。一番美味しいレシピは、ワルシャワ風鯨油漬け。これ、ウォツカの肴として完璧。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## 豚足アスピック



このデリケートな料理は、豚足を野菜と一緒に煮

込んで、香ばしいゼリーの中に封じこんだものなのです。その上に酢を垂らし、パンと一緒に食べましょう。アスピックをおつまみやスターターとして注文しましょう。ウォッカの肴にも最高。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ピザ



どんなワルシャワの住人も、玉葱と油のかけたポテトでできた、この玉の味を知っています。それは、昔からのプラガの本物の民俗料理として、誰もが知っている料理なのです。一番美味しいピザは、有名なバザール・ルジツキエゴの青空市場で売られていたものでしょう。肉餡入りと餡無しのもの、どっちも食べてみましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## コトレット・スハポーヴィ、ポテトとキャベツセット



これは、ポーランドのどんな食卓にも現れる、不変の人気をもつ料理です。ポーランド人が普段食べるものを試してみたいならば、メニューの中からスハポーヴィを選びましょう。どんなポーランド料理レストランでも、この豚肉のカツレツのいろいろなバリエーションを食べることができます。

写真 : : kalhh/Pixabay

## フオドニク



これは冷たいヨーグルトやバターミルクの中に、蕪、胡瓜、赤ビートやウイキョウなど、新鮮な野菜の入った夏向けのスープのこと。暑い時は、どのポーランド料理レストランのメニューにもフオドニクがあります。これを食べてから、もっとたっぷりな二番目のコースを食べたくなるでしょう。アボカドなどが入ったこのスープの新しいバリエーションが最近人気となっています。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## フラキ



そんな顔しないで、この本物のワルシャワ的な料理を食べてみてください。香ばしくて辛口なスープには驚くほど柔らかい牛肉のモツが入っています。フラキが特に美味しいのは、温まりたくなる、エネルギーの欲しくなる冬の時。

写真 : : Alina Zienowicz Ala z/cc by-sa 3.0  
Unp/wikimedia(image cropped)

## ジュレック



このスープはポーランド料理の精髓と言えるもの

です。これは、ゆで卵とソーセージの入った、ライ麦の麩で味付けをした肉汁料理なのです。滋味豊かなスープは、たっぷりの食事として、二番目のコースを注文しなくとも、お腹いっぱいにしてくれます。ジュレックはイースターの朝食に食べる伝統的な料理なのです。

写真 : : Warsaw Tourist Office

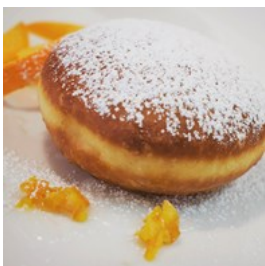
## バルシチ



バルシチには、ホースラディッシュのバルシチ、酸い葉のバルシチ、ウクライナ・バルシチなどがあります。このスープには種類がたくさんありますが、一番人気はビート大根を使った赤バルシチでしょう。どのレストランでも注文できて、時々コロツケのおかずとして売られています。冬、熱いバルシチは良く体を温めてくれます。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ポンチェク



ワルシャワのドーナッツは丸くて、ふわふわで、穴を持っていないのです。ジャムやプディングなど、餡子にはいろいろな種類があるけれど、一番美味しいという評判があるのは野薔薇のジャムの入ったものでしょう。ポンチェクはどこでも買えます。そして、本気のポンチェク狂いの日は、「太った木曜日」という四月初めの木曜日が、真正のポンチェクに熱狂する日となっています。

写真 : : Kurman Communications, Inc./cc by 2.0/Flickr(image

cropped)

## ブゼトカ



これは、象徴的でもっともワルシャワ的なケーキ。それは第二次世界大戦後に作られた、旧市街の下を通る

トラサ・W・Z (trasa W-Z) のルートに因んで名づけられました。クリーム入りのココア味のケーキは口の中でとろけます。伝統的な喫茶店に入ったならば、必ず味わってみましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ジグムントウフカ



これも正真正銘のワルシャワ的なケーキですが、現代に作られたものです。アーモンド生地、チョコレートムース、クランベリージャム、ホイップクリームとメレンゲで出来ていて、王宮広場の柱に立つジグムント三世に因んで名づけられました。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ヴェデル・チョコレート



ポーランドのもっとも有名なチョコレート工場は、昔からプラガ地区で絶え間なく稼働しております。その近くを歩くと美味しいような香りを感じる

ことでしょう。ですが、ヴェデルは元来チョコレートカフェとして印象的なお店だったのです。ここでは、クラシック味のもの、または味のバラエティに富む、ホットチョコレートを味見してみましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

## ナイトライフ



Warsaw Tourist Office

夜がちょうど始まったばかりで街に遊びに出たいですか。プラッツ・ズバピチェラの人気なミーティングスポットと、ヴィスワ河の川岸にある、夏季に街の中心となる個性溢れるバーとクラブが待っていますよ。熱狂的な時間を過ごしたければパルキンゴバ通り、ノボグロツカ通り、マゾビェツカ通りなど、街のパーティーゾーンに行ってみましょう。最上階にあるクラブの窓からワルシャワの夜景をご覧ください。

## 河辺クラブ



夏の時は必ずヴィスワ河の畔に行ってみましょう。カジュアルな雰囲気、青空パーティーとライブ音楽を楽しんで、デッキチェアで一休みするのは、ワルシャワの宵を過ごすのに完璧なアイデアと言えるでしょう。多くのクラブとバーはポニアトフスキ橋とチエルニャコフスキ港の間にあるヴィス

ワ河フロティツラ・ブリヴァール ( Bulwar Flotylli Wiślanej ) に並んでいます。カルスキ・ブリヴァーリ ( Bulwary Karskiego ) とクラブ「ラ・プラヤ」にも忘れずに行ってみましょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office

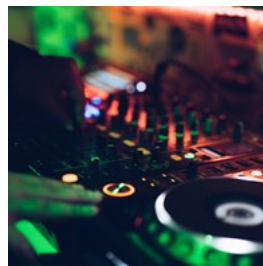
## パルキンゴバ、ジュラピア、ノボグロツカ通り



首都でクラブがたくさん並ぶ場所お探しですか。この街の中心地がそれに相応しいところでしょう。多様な音楽を聴け、色々な個性を楽しめ、誰もが自分好みの場所を見つけることができるはず。多くの店はパルキンゴバ通り近くの、ジュラピア通りとノボグロツカ通りに並んでいます。

写真 : : Pim Myten/Unsplash

## マゾビェツカ通り



一つの通りにこんなにたくさんの多様性があるとは。ここは、数年前から遊びのヴァイブレーションであなたを誘惑するところです。伝統的なクラブや全く新しい趣の店があり、隣のノビ・シフィアト通りとクレディトバ通りと共にワルシャワの面白いクラビング・スポットと言えるでしょう。

写真 : : Krysztof Amon/Unsplash

### クレジットバ通り



ここは、ワルシャワのもっとも面白いパーティースポットの一つ。ライブとオフの雰囲気を楽しめるのがクレジットバ通りのクラブです。

写真: : Matheus Ferrero/Unsplash

### パヴィロニ



ノビ・シフィアト通の22/28号の建物の門に入るだけで全然違う世界に移ることができるでしょう。いわゆる「パヴィロニ」は古い石造りの町家の間に潜んでいます。夕方、スナックを食べたり、ビールを飲んだり、リラックスした雰囲気に囲まれて遊ぶのに快適で完璧なところ。ピフォー・アフターパーティーにちょうど良いところです。

写真: : Proriat Hospitality/Unsplash

### 買い物/ショッピング



Warsaw Tourist Office

デパート、小さなデザインブティック、蚤の市やファッションフェア。ワルシャワは多種多様な品物で誘惑するでしょう。ここには、欧州最高のブランドも、世界最高的高级ブランドもあり、その一方、遥かに手頃の入りやすい店もあります。ですが、ポーランドのデザインと《Made in Poland》のラベルが付いた品物を選んで、ご自分用の特別のプレゼントとしましょう。

特別なオファーを探していますか？いくつかのワルシャワのアウトレットに行ってみましょう

### モコトフスカ通り

ワルシャワの最も流行りの道に行ってみましょう。ここには有名なポーランドのデザイナーのブティックや、デザインを売る店、それに有名なポーランドの宝飾ブランドの店が並んでいます。

所在地: ul. Mokotowska

### ムイシャ3



共産主義時代の検閲本部の建物は前衛的なデパートへと進化しました。四つのフロアにはファッションとインテリアの店、そして写真美術館と喫茶店が入っています。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地 : ul. Mysia 3  
インターネット : www.mysia3.pl

## ヴィトカツ



印象的な黒いヴォルフ・ブラツカの建物には高級なデパートが入っております。そこでは世界の有名なブランド、高級レストラン、ワインショップとデリカテッセン(高級食品店)があります。ここは戦前の首都の商業伝統の跡継ぎとも言えるところでしょう。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地 : ul. Bracka 9  
インターネット : www.vitkac.com

## 三十字架の広場

魅力的な広場の真ん中には聖アレクサンドル教会があります。広場は高級ブランドのブティックと多くの喫茶店に囲まれています。

## ズオテ・タラスィ



街の中心にあるデパートは波状ガラスの屋根で有名。これはワルシャワの一番人気のあるショッピングスポットです。買い物の後は映画を見ることもできます。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地 : ul. Złota 59  
インターネット : www.zlotetarasy.pl

## アルカディア



アルカディアは毎年二千万人のお客さんがくるポーランド最大のショッピングセンターです。ポーランドと世界の最も代表的なブランド、レストランと喫茶店、映画館と子供遊び場があります。

写真 : : Warsaw Tourist Office  
所在地 : Aleja Jana Pawła II 82  
インターネット : www.arkadia.com.pl

## ガレリア・モコトフ

これは多くの店が並ぶデパートなのですが、一番人気のブランドのあることで、ファッションとの繋がり最も強いところと言えるでしょう。デザイナーのブティックと高級なブランドがあり、映画館とジムも利用できます。

所在地 : ul. Wołoska 12  
インターネット : www.galeriamokotow.pl

## アンノボルウルスス・アウトレット・ファクトリー

ここには、公共交通機関を使って、何の問題もなく行けます。都心からたった30分離れた距離にあり、その上、この買い物の楽園ではブランド品を割引で買えるのです。

インターネット : www.factory.pl

## ファッションハウス・アウトレットセンター

ここは街内の町とも言えるところです。店の数は百もあり、人気ブランドのアウトレット製品、デザイナーがアウトレットを目的にして作った製品、昨シーズンのコレクションなどを、買うことができます。有名な人気ブランドの洋服が三割引から七割引の価格で手に入ります。

所在地 : ul. Puławska 42E, Piaseczno

インターネット: [www.designeroutletwarszawa.pl](http://www.designeroutletwarszawa.pl)

## 必須のガイド



Warsaw Tourist Office

詳しい情報はこちらです

## 公共交通機関



ワルシャワは徒歩、または公共交通機関で動くのが、安くて速く一番快適でしょう。バス、路面電車と地下鉄・メトロが利用できます。夜は平日24時まで、そしてウィークエンドは朝3時まで走るメトロと「N」の印を持つナイトバスを使いましょう。制限時間型切符と日極め切符はバスの中、バス停やキオスクで買うことができます。その切符は全種類の公共交通機関で有効です。

### バス 180

これはワルシャワの多くの観光スポットと興味深い場所に連れていってくれる定時運行型のバスです。そのルートは「王の道」(Trakt Królewski) からヴィラヌフまで続いています。

写真: : Warsaw Tourist Office  
インターネット: [www.ztm.waw.pl](http://www.ztm.waw.pl)

## ワルシャワ・ ショパン空港



ほとんどの飛行機が街の中心から公共交通機関30分の距離にあるショパン空港に着陸します。長い乗り継ぎならちょっと街に出て観光をしてみましょう。交通渋滞を避けて、都心にまで届けてくれるのは、SKM(市電車)のS2線とS3線、そして定時運行型バスの、たとえばバス175番などです。

写真: : Adrian Grycuk/cc by-sa 3.0/wikimedia(image cropped)  
所在地: ul. Żwirki i Wigury 1  
インターネット: [www.lotnisko-chopina.pl](http://www.lotnisko-chopina.pl)

## ワルシャワ・ モドリン空港



(Modlinbus)、OKバス

(Okbus)、または郊外電車(Koleje Mazowieckie)が利用できます。これらの交通機関は、ワルシャワのまさに中心部(文化科学宮殿)まで運んでくれます。

写真: : yousef alfuhi/unsplash  
所在地: ul. Generała Wiktora Thommée 1a, Nowy Dwór Mazowiecki  
インターネット: [www.modlinairport.pl](http://www.modlinairport.pl)

## ワルシャワ・ ツェントラルナ駅



この駅は、街のまさに中心-文化科学宮殿の向かい-に位置し、ワルシャワ最大の駅です。ワルシャワ観光の後、ここからポーランドの各地に出かけることができます。

写真 : : Radek Kolakowski/public domain/wikimedia(image cropped)

所在地:: al. Jerozolimskie 54

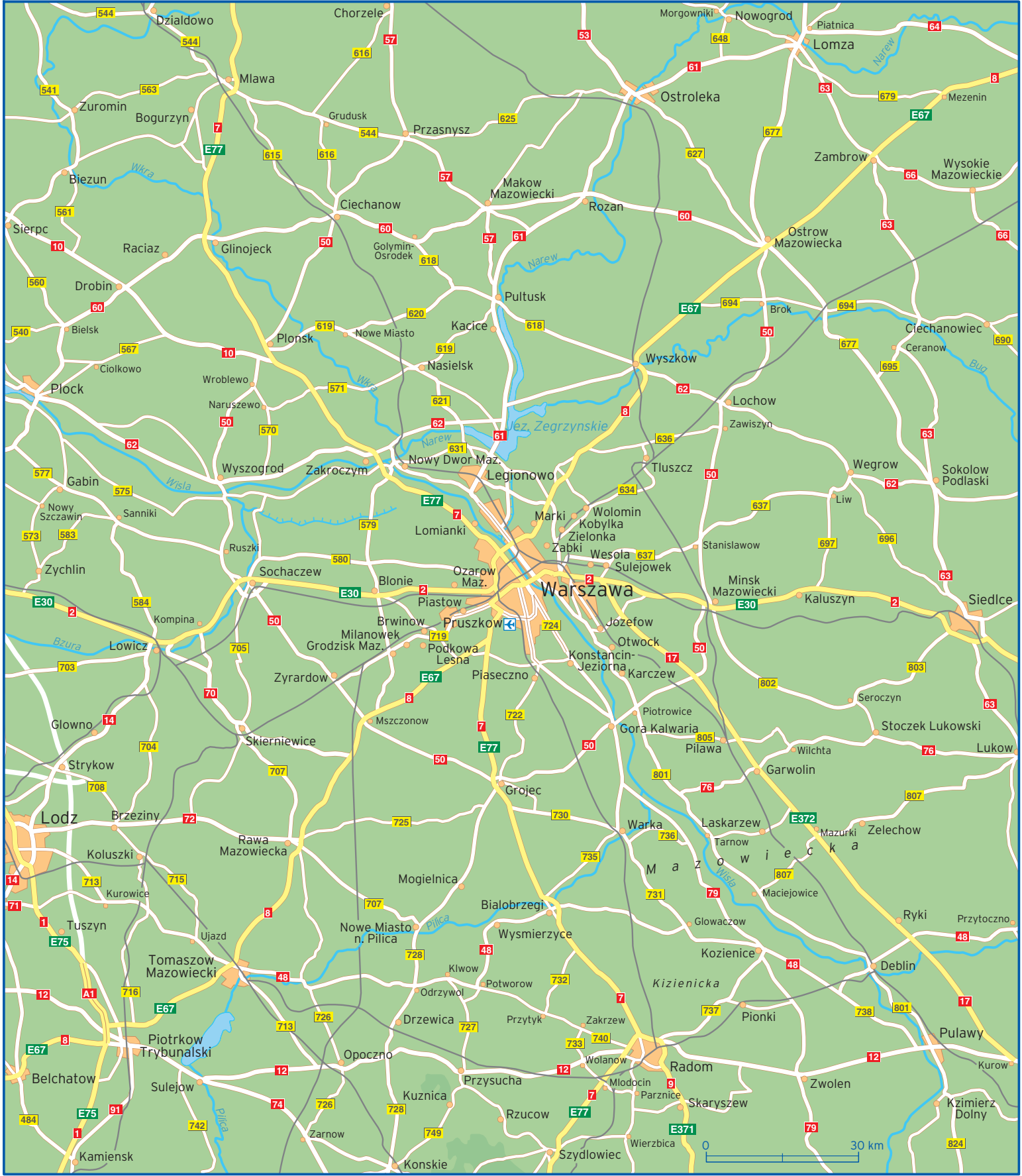
## シティー自転車・ ヴェトゥリロ



市内の三百以上の自転車置き場で自転車を借りることができます。初めの20分まで無料です。ヴェトゥリロを借り出すには三種類の方法があります : 一番目は、Veturiloというウェブページ-各言語の案内があります-で10złの登録料を払う方法です。二番目は、自転車置き場にある支払機でクレジットカードを使う方法です。三番目は、スマートホンのNextbikeアプリを利用して登録する方法です。

写真 : : Nextbike/Warsaw Tourist Office

インターネット: [www.veturilo.waw.pl](http://www.veturilo.waw.pl)





Al Jana Pawla II	A4	Karowa	C2	Ptasia	A3
Al Jerolimskie	B4 C4 D4	Kozia	B2	R Traugutta	B3 C3
Al Solidarnosci	A2 D1	Kozla	B1	Radna	C3 D3
Bagno	A3	Krakowskie Przedmiescie	B2	Rozbat	D4
Bednarska	C2	Kredyrowa	B3	Rysia	B3
Bielanska	A2 B2	Krucza	C4	S Jaracza	D3
Bohaterów Getta	A2	Krzywe	B1	S Moniuszki	B4
Bolesc	B1	Królewska	A3 B3	Sapiezyńska	A1
Bonifraterska	A1	ks Ignacego	D1	Senatorska	A2 B2
Bracka	C4	Ksiazeca	C4 D4	Sienna	A4
Browarna	C2 C3	L Schillera	B2	Sliska	A4
Bugaj	B1	Leona Kruczkowskiego	D3 D4	Smolna	C4
Chmielna	C4	Leszczyńska	C3 D3	Solec	D3
Ciasna	A1	Lipowa	C3 D2	Sosnowa	A4
Cicha	C3 D3	Marszalkowska	B3 B4	Stara	B1
D M Kopernika	C3 C4	Mazowiecka	B3	Stefana Okrzei	D1 D2
Długa	A2 B1	Miodowa	B2	Swietokrzyska	A4
Dobra	C2 D3	most Slasko Dabrowski	C1 C2	Szpitalna	B3 B4
Drewniana	D3	Mostowa	B1	T Czackiego	B3
Dynasy	C3	Niecala	B2	Tamka	C3 D3
Elektoraina	A3	Nowiniarska	A1	Topiel	C3
Elektryczna	D3	Nowogrodzka	B4 C4	Trebacka	B2
Emilii Plater	A4	Nowy Swiat	C3 C4	Twarda	A4
Foksal	C4	Okólnik	C3 C4	W Górskiego	B4 C4
Freta	B1	Olszowa	D1	Walowa	A1
Furmanska	C2	Orla	A2	Warecka	C3 C4
Gen Wladswlawa Andersa	A1 A2	Panienska	D1	Wierzbowa	B2
Gesta	C2	Panska	A4	Wislana	C2
Graniczna	A3	Piwna	B1 B2	Wybreze Gdanskie	B1 C1
Grzybowska	A3	pl Defilad	B4	Wybreze Helskie	C1
H Sienkiewicza	B4	pl Grzybowski	A3	Wybreze Kosciuszkwskie	D2 D3
J B Moliera	B2	pl Marsz J Pilsudskiego	B3	Wybrzeze	D2
J Bartoszewicza	C3	pl Mirowski	A3	Zajecza	D3
J jaskinskiego	D1	pl Teatralny	B2	Zgoda	B4
J Sierakowskiego	D1	Podwale	B2	Zielna	A3 B3
Jasna	B3 B4	Przechodnia	A3	Zimna	A3
K I Galczynskiego	C3 C4	Prózna	A3	Zlota	A4 B4
K Karasia	C3				